

2010年10月7日

ご参考資料

楽読
(ラクヨミ)

Vol.303

新興国の成長が世界経済に大きく貢献

Raku
Yomi

楽読(ラクヨミ)

nikko am
fund academy

IMF(国際通貨基金)は10月6日に発表した最新の世界経済見通しで、2010年の世界経済の成長率予想を4.8%と、前回7月時点の見通しから0.2ポイント上方修正する一方、2011年は4.2%と0.1ポイント下方修正しました。

IMFは今回、「世界全体では7月の予測と大きく変わらないが、いくつかの先進国は2010年後半から2011年前半に著しく減速する」との見方を示し、先進国の2011年の成長率予想を下方修正しました。一方、新興国については、主要新興国を中心に順調な成長が続くとの見通しを示し、2010年の成長率予想を上方修正しました。なお、IMFでは、世界経済は依然として脆弱ながら、先進国における景気停滞や景気後退はもとより、世界経済の急減速の可能性は低いと予想しています。

各国・地域別の見通しでは、雇用や不動産市場の回復が遅れるとの見方を背景に、米国の成長率が2010年・2011年ともに大きく下方修正されました。ユーロ圏については、ドイツの成長率が大きく引き上げられたことから、2010年・2011年ともに上方修正されました。また、主要な新興国である中国の見通しに変更はなく、引き続き10%前後の高い成長を続けると見込まれています。加えて、インドやブラジルについても、堅調な成長が見込まれており、今後も、新興国が世界経済の成長に大きく貢献する構図は変わらないとみられます。

IMFの世界経済見通し

(白背景部分は2010年7月時点の予想との比較)

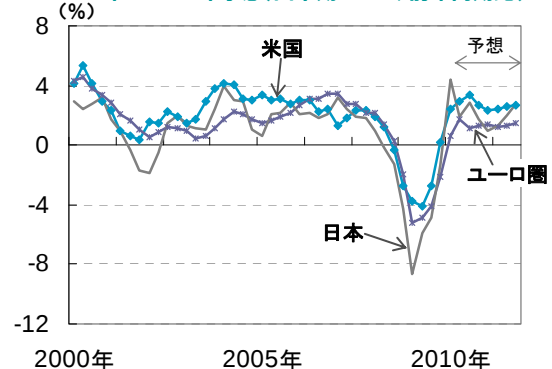
	2008年	2009年	2010年予想		2011年予想	
世界	2.8 %	-0.6 %	4.8 %	0.2	4.2 %	-0.1
先進国	0.2 %	-3.2 %	2.7 %	0.1	2.2 %	-0.2
米国	0.0 %	-2.6 %	2.6 %	-0.7	2.3 %	-0.6
ユーロ圏	0.5 %	-4.1 %	1.7 %	0.7	1.5 %	0.2
英国	-0.1 %	-4.9 %	1.7 %	0.5	2.0 %	-0.1
日本	-1.2 %	-5.2 %	2.8 %	0.4	1.5 %	-0.3
新興国	6.0 %	2.5 %	7.1 %	0.3	6.4 %	0.0
中・東欧	3.0 %	-3.6 %	3.7 %	0.5	3.1 %	-0.3
ロシア	5.2 %	-7.9 %	4.0 %	-0.3	4.3 %	0.2
アジア	7.7 %	6.9 %	9.4 %	0.2	8.4 %	-0.1
中国	9.6 %	9.1 %	10.5 %	0.0	9.6 %	0.0
インド	6.4 %	5.7 %	9.7 %	0.3	8.4 %	0.0
中南米ほか	4.3 %	-1.7 %	5.7 %	0.9	4.0 %	0.0
ブラジル	5.1 %	-0.2 %	7.5 %	0.4	4.1 %	-0.1
中東・北アフリカ	5.0 %	2.0 %	4.1 %	-0.4	5.1 %	0.2
サハラ以南のアフリカ	5.5 %	2.6 %	5.0 %	0.0	5.5 %	-0.4

(出所:IMF「World Economic Outlook, October 2010」)

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

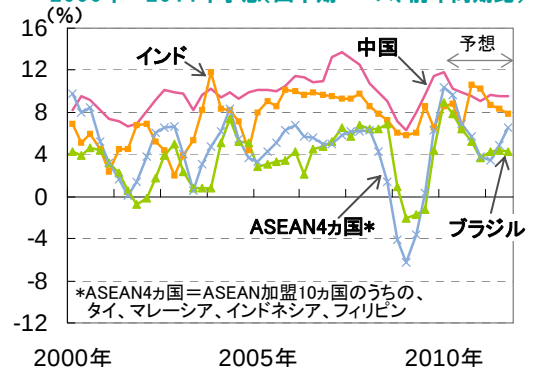
主要先進国の経済成長率

2000年～2011年予想(四半期ベース、前年同期比)



主要新興国の経済成長率

2000年～2011年予想(四半期ベース、前年同期比)



*ASEAN4カ国=ASEAN加盟10カ国のうちの、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン

2000年 2005年 2010年

日興アセットマネジメント

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。